

目 次

議案の概要・陳情・各常任委員会での主な質疑 -----1~2P

市政に関する一般質問・一般質問通告要旨・表決結果一覧 -----3~5P

決算審査特別委員会での主な質疑・決算認定議案の表決結果一覧 -- 6P

とうがね 市議会

だより

第154号 平成25年2月1日
 発行 東金市議会
 編集 議会報編集委員会
 東金市東岩崎1-1
 TEL 0475 (50) 1181



781人の新成人が誕生!!

1月13日に東金文化会館で行なわれた成人式。開催にあたっては、市内4中学校の卒業生32名による実行委員会(写真のみなさん)が結成され、準備が進められてきました。プログラム作成や記念イベントの企画、そして当日の受付や司会進行など、成人者自らの手で式典を盛り上げました。

平成 24 年 第 4 回 東金市議会定例会

東金市消防団条例を一部改正する 条例や一般会計補正予算など 15議案を可決・承認

平成24年第4回東金市議会定例会は、11月28日から12月14日までの17日間の会期で開かれました。

本定例会では、市長提出の15議案が可決されました。

また、継続審査となっていた平成23年度各会計決算認定等11議案が可決されました。

なお、陳情1件が不採択となりました。

一般質問では、代表質問を1名、関連質問を1名、個人質問を12名が一問一答方式で行い、市政全般について議論が行われました。

議案の概要

改正する条例

東金文化会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定

【第2号議案】

平成25年1月1日から大網白里町が大網白里市となること及び地方自治法の一部改正に伴い、関係規定について所要の改正を行うため、「東金文化会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」の制定について、議

例」の制定について、議会の議決を求めるもの。

(原案可決・全員賛成)

東金市消防団条例の一部を改正する条例の制定

【第3号議案】

消防団員の報酬及び出動手当を県内の平均とほぼ同等に引き上げ、待遇を改善すること、団員の意欲向上等を図るため、「東金市消防団条例の一部を改正する条例」の制定について、議



消防団員への手当等を増額するために条例を改正

補正予算

専決処分した事件の承認について・

会の議決を求めるもの。(原案可決・全員賛成)

平成24年度東金市一般会計補正予算(第4号)

【第1号議案】既定の予算額17億4,586万4千円に、12月16日に実施される衆議院議員の総選挙等の執行に必要な人件費等として、歳入歳出それぞれ2,298万8千円を追加し、予算の総額を17億4億3,885万2千円とする補正を専決処分により行ったので、議会の承認を求めるもの。(原案承認・賛成多数)

議会を傍聴しましょう 【傍聴席は60席です】

次の定例会は、2月8日(金)10時から開会される予定です。(受付は8時30分から)また、請願・陳情の提出期限は、2月1日(金)午後5時までです。詳しくは議会事務局まで 電話 0475 - 50 - 1181

平成 24 年度東金市
一般会計補正予算
(第 5 号)

【第 12 号議案】

既定の予算額 17 億 3,885 万 2 千円に歳入歳出それぞれ 3,130 万円を追加し、予算の総額を 17 億 7,015 万 2 千円とし、うとする。このことについて、議会の議決を求めらるもの。主な内容は、生活保護扶助事務の 8 千 2 百 34 万円の増額や東金市緑花センターを新たな産業交流拠点施設とするための委託料として 1 千 9 百 67 万 7 千円を増額するもの。
(原案可決・賛成多数)



新たな緑花センター整備に向け用地測量等の委託料を補正予算化

平成 24 年度東金市
後期高齢者医療特別
会計補正予算
(第 1 号)

【第 13 号議案】

既定の予算額 4 億 3,600 万円から歳入歳出それぞれ 3 億 1,780 千円を減額し、予算の総額を 4 億 3,282 万 2 千円とし、うとする。このことについて、議会の

議決を求めらるもの。
(原案可決・賛成多数)

【第 14 号議案】

平成 24 年度東金市
介護保険事業特別
会計補正予算 (第 2 号)

【第 15 号議案】

既定の予算額に増減を加えず、産業廃棄物運搬処分業務委託に係る債務負担行為を追加し、うとする。このことについて、議会の議決を求めらるもの。
(原案可決・賛成多数)

そ の 他

【第 4 号議案】
東金市浄化センターの改築更新工事に係る委託契約を変更し、日本下水道事業団と契約した 5 億円の工事の委託契約を 1 億 4 千 8 百 90 万円減額することについて、議会の議決を求めらるもの。
(原案可決・全員賛成)

【第 7 号議案】
平成 25 年 1 月 1 日から大網白里町が大網白里市となることに伴い、関係規定について所要の改正を行うため、「東金市と大網白里町との間に係る教育事務の委託に関する規約の一部を改正する規約」の制定に関する協議を求めらるもの。
(原案可決・全員賛成)

【第 9 号議案】
平成 25 年 1 月 1 日から大網白里町が大網白里市となること及び障害者自立支援法の一部改正に伴い、関係規定について所要の改正を行うため、「山武郡市広域行政組合規約の変更に関する協議」の制定に関する協議を求めらるもの。
(原案可決・全員賛成)

【第 10 号議案】
平成 25 年 1 月 1 日から大網白里町が大網白里市となることに伴い、関係規定について所要の改正を行うため、「九十九里地域水道企業団規約の一部を改正する規約」の制定に関する協議を求めらるもの。
(原案可決・全員賛成)

【第 5 号議案】
平成 25 年 1 月 1 日から大網白里町が大網白里市となることに伴い、関係規定について所要の改正を行うため、「山武郡市予防接種健康被害調査委員会共同設置規約の一部を改正する規約」の制定に関する協議を求めらるもの。
(原案可決・全員賛成)

【第 8 号議案】

平成 25 年 1 月 1 日から大網白里町が大網白里市となることに伴い、関係規定について所要の改正を行うため、「東金市外三市町清掃組合規約の変更に関する協議」の制定に関する協議を求めらるもの。
(原案可決・全員賛成)

【第 11 号議案】

平成 25 年 1 月 1 日から大網白里町が大網白里市となることに伴い、関係規定について所要の改正を行うため、「山武郡市広域水道企業団規約の一部を改正する規約」の制定に関する協議を求めらるもの。
(原案可決・全員賛成)

【第 11 号議案】
平成 25 年 1 月 1 日から大網白里町が大網白里市となることに伴い、関係規定について所要の改正を行うため、「山武郡市広域水道企業団規約の一部を改正する規約」の制定に関する協議を求めらるもの。
(原案可決・全員賛成)

【第 11 号議案】
平成 25 年 1 月 1 日から大網白里町が大網白里市となることに伴い、関係規定について所要の改正を行うため、「山武郡市広域水道企業団規約の一部を改正する規約」の制定に関する協議を求めらるもの。
(原案可決・全員賛成)

【第 11 号議案】
平成 25 年 1 月 1 日から大網白里町が大網白里市となることに伴い、関係規定について所要の改正を行うため、「山武郡市広域水道企業団規約の一部を改正する規約」の制定に関する協議を求めらるもの。
(原案可決・全員賛成)

【第 11 号議案】
平成 25 年 1 月 1 日から大網白里町が大網白里市となることに伴い、関係規定について所要の改正を行うため、「山武郡市広域水道企業団規約の一部を改正する規約」の制定に関する協議を求めらるもの。
(原案可決・全員賛成)

【第 10 号議案】
平成 25 年 1 月 1 日から大網白里町が大網白里市となることに伴い、関係規定について所要の改正を行うため、「九十九里地域水道企業団規約の一部を改正する規約」の制定に関する協議を求めらるもの。
(原案可決・全員賛成)

【第 11 号議案】

平成 25 年 1 月 1 日から大網白里町が大網白里市となることに伴い、関係規定について所要の改正を行うため、「山武郡市広域水道企業団規約の一部を改正する規約」の制定に関する協議を求めらるもの。
(原案可決・全員賛成)

【第 11 号議案】

平成 25 年 1 月 1 日から大網白里町が大網白里市となることに伴い、関係規定について所要の改正を行うため、「山武郡市広域水道企業団規約の一部を改正する規約」の制定に関する協議を求めらるもの。
(原案可決・全員賛成)

【第 11 号議案】
平成 25 年 1 月 1 日から大網白里町が大網白里市となることに伴い、関係規定について所要の改正を行うため、「山武郡市広域水道企業団規約の一部を改正する規約」の制定に関する協議を求めらるもの。
(原案可決・全員賛成)

【第 11 号議案】
平成 25 年 1 月 1 日から大網白里町が大網白里市となることに伴い、関係規定について所要の改正を行うため、「山武郡市広域水道企業団規約の一部を改正する規約」の制定に関する協議を求めらるもの。
(原案可決・全員賛成)

【第 11 号議案】
平成 25 年 1 月 1 日から大網白里町が大網白里市となることに伴い、関係規定について所要の改正を行うため、「山武郡市広域水道企業団規約の一部を改正する規約」の制定に関する協議を求めらるもの。
(原案可決・全員賛成)

【第 11 号議案】
平成 25 年 1 月 1 日から大網白里町が大網白里市となることに伴い、関係規定について所要の改正を行うため、「山武郡市広域水道企業団規約の一部を改正する規約」の制定に関する協議を求めらるもの。
(原案可決・全員賛成)

陳 情

生活保護基準引き下げはしないことなどを国へ意見書提出することを求める陳情

【陳情第 29 号】
陳情者 千葉市中
中央区長洲 1-10-8
社会保障推進千葉県
協議会
会長 須木時夫
(不採択)

【陳情第 29 号】
陳情者 千葉市中
中央区長洲 1-10-8
社会保障推進千葉県
協議会
会長 須木時夫
(不採択)

◆各常任委員会での主な質疑の概要

【総務常任委員会】
◇第 3 号議案 東金市消防団条例の一部を改正する条例の制定について
問 消防団員報酬を県内市平均に近づけるための改正とのことだが、平均を上回ったのは団長以下、分団長までのようである。今後の見直しの予定は。
答 消防団員報酬において、交付税の算定に使われる基準があるが、当市の場合、班長以下は、まだこの基準との差がある。今回の改正は、十数年来行なわれていなかったことによる改正であるが、今後は 5 年程度を目途に見直しを行い、特に分団長以下の班長・団員の報酬を見直していきたい。

【第 12 号議案 平成 24 年度東金市一般会計補正予算 (第 5 号) について】
問 農業振興費の産業交流拠点施設設置事業の委託料について、地質調査業務と用地測量業務が計上されているが、緑花木センターを整備した当時、既に実施済みなのではないか。その資料を活用すれば良いと思うが如何か。
答 地質調査については、今回新築を予定している部分において液状化等も含めた調査を行なうものである。また用地測量は、今後の計画の中で、駐車場等は農地転用が必要なことから、全体の測量をして筆の確定をするためである。

【文教厚生常任委員会】
◇第 13 号議案 平成 24 年度東金市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 1 号) について
問 総務費の減額理由は、職員 1 名の減によるとの事だが、1 名減による事務への影響は。
答 人事異動により 1 名減となったが、平成 23 年度に産休及び育児休暇を取得していた職員 1 名が復帰しており、実質の人数は元に戻っている、事務に支障は出ていない。
問 後期高齢者医療広域連合納付金の 130 万 5 千円が増額された要因とその原資は。
答 東金市から広域連合への最終納付が 3 月末のため、4 月・5 月に納付された普通徴収分の保険料については、広域連合ではこれを過年度分として処理している。原資は、この 4 月・5 月に納付された保険料で

あり、例年、次年度に精算分として繰り越し、広域連合に納付する。
◇第 14 号議案 平成 24 年度東金市介護保険事業特別会計補正予算 (第 2 号) について
問 高額介護について、東金市として、自己負担が発生しないように、後からお金を借りて高額サービスにそのまま充当できるような高額サービス費の貸付制度はあるか。
答 介護における高額サービスの貸付については、申請は初回 1 回のみ。それ以後でも自動的に計算給付していく。介護の給付については、給付そのものに限度額があるため、高額な自己負担が生ずるという事はないと考えられる。そういう観点から、高額サービスにかかる貸付制度は市では特に考えてはいない。

【建設経済常任委員会】
◇第 4 号議案 工事の委託契約の変更について
問 今回の脱水機の改築更新工事を平成 23 年、24 年の継続費で行う必要性はどこにあったのか。
答 本工事については、この下水処理場の施設が昭和 60 年から供用を開始し、25 年近くたった平成 17 年に沈砂池ポンプ棟の機械などに大幅な故障等も発生し、平成 17 年、18 年で点検したところ、今後も修理の必要な機器が非常に多いということで、改築更新計画を立て、国の補助金をいただきながら機器の修理を行い、今後発生する大幅な修理費を削減する目的で実施している。その中の一環で、平成 23 年、24 年は汚泥脱水機の機械の更新工事を実施した。
◇第 8 号議案 東金市外三市町清掃組合規約の変更に関する協議について
問 構成団体の市制施行に伴う規約変更と理解しているが、本規約変更

以外に負担金等が変わることがあるのか。
答 組合負担金は市と町で算定方法に差違は無いので、組合負担金は変わらない。その他の変更点は、今のところ聞いていない。
◇第 15 号議案 平成 24 年度東金市下水道事業特別会計補正予算 (第 2 号) について
問 現状の委託先の状況は。
答 現状は、埼玉県にあるセメントを生成する業者に処分を委託しており、それに伴う運搬会社と処分場という形で、2 社と契約している。
問 5,670 万円の債務負担計上額について、この金額の合理性、妥当性は。
答 この汚泥の運搬処分については、見積り合わせ及び当市での過去の実績や県内の他の団体の委託契約状況も調査して予算を決定している。

※お知らせ
公職選挙法では、議員等は「選挙区内にある者に対し、いかなる名義をもってするを問わず、寄附をしてはならない。」とされていることから、東金市議会では、虚礼廃止を徹底すべく申し合わせています。

市政に関する一般質問

地域医療

医療センター建設の今後の不足額は



清宮 利男

問 9月24日の議員全員協議会で、病院建設工事の入札の一回目の不調により、7億2千万円の設計変更を行なった結果、事業費に不足金額が発生したとのことであるが、以前の議会答弁では、「病院建設は、県から85億6千万円の補助金があるので問題ない」とのことであった。そこで不足金額と内容を伺う。

答 開院1年前の準備にあたり、地方独立行政法人では、現行の事業費の見直しを行なっている。人件費では、当初計画になかった臨床教育センターに関連する費用や看護師等の前倒し採用により1億2千万円が増加し、建設工事費では、入札時に医療機器やリースに振分けたものを工事に復活させるため、それぞれ1億5千万円、3千2百80万円が増加する。また医療機器では、調達における精査の結果5億7千万円、寄附講座に係る寄付金1億円等、総額約9億円の事業費が増加する見込みである。

地域医療

開院までの医療スタッフの採用人数と人件費は



東金 直樹

問 東千葉メディカルセンターの運営には、医師や看護師以外にも医療事務等々、数多くの医療スタッフが必要になると思うが、その職

答 種と人数は。またその医療スタッフの研修はどのようになるのか。なお開院までの間も医療スタッフへの給料は発生すると思うが、その額はどの程度なのか。

答 医師・看護師以外の医療スタッフは、薬剤師、放射線技師、臨床検査技師などであるが、事業計画では開院初年度56名の採用を予定している。研修については、医師看護師共々、電子カルテ等のIT研修や医療機器の操作トレーニングがあるが、機器類のセットアップに合わせた必要な研修を計画的に行なっている。

地域医療

病院設立団体への県の加盟を



水口 剛

問 今回の病院事業費の見直しで、9億円の事業費が増加するが、設立団体である東金市と九十九里町の財政は、非常に厳しい状況にあり、特に經常収支比率が90%を超える自治体が、これだけの規模な病院を担うことは難しいと考える。そこで地方独立行政法人の定款を変更して千葉県も設立団体として加わるべきと思うが如何か。

答 千葉県の加盟については、以前に口頭で申し入れたことがあるが、その段階

問 今回の病院事業費の見直しで、9億円の事業費が増加するが、設立団体である東金市と九十九里町の財政は、非常に厳しい状況にあり、特に經常収支比率が90%を超える自治体が、これだけの規模な病院を担うことは難しいと考える。そこで地方独立行政法人の定款を変更して千葉県も設立団体として加わるべきと思うが如何か。

答 今回の病院事業費の見直しで、9億円の事業費が増加するが、設立団体である東金市と九十九里町の財政は、非常に厳しい状況にあり、特に經常収支比率が90%を超える自治体が、これだけの規模な病院を担うことは難しいと考える。そこで地方独立行政法人の定款を変更して千葉県も設立団体として加わるべきと思うが如何か。



東千葉メディカルセンター（イメージ図）

く。スタッフの人員費は、平成25年4月からは17名分の人件費（約1億1千万円）が発生し、また26年1月の段階では、更に29名の人員費（約3千3百万円）が発生する予定である。

行・財政

ボランティアによる補習塾開設者への支援を



清風 会文

問 経済的な理由から民間学習塾に通うことができない、放課後の小中学生に対し、公教育から独立した形でボランティアによる補習塾を開設しようとする市民の方々がおられると聞く。この活動には、それなりの資金も必要と思われることから、市民の方々が経済負担で活動できないよう、塾の開設場所や印刷機器、小中学生への周知等を市が支援すべきと思うが考えを伺う。

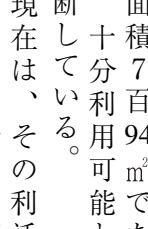
答 市では、市民活動支援制度を実施し

ており、市民団体の活動の中で、その活動が公益的なものと認められる場合、活動場の提供や物品の貸し出し等の支援を行っている。具体的には、公民館などの施設の使用料の減免や資料作成時等の印刷機の利用となる。

が約千灯、区が管理している防犯灯が約5千灯である。また、LED化を平成25年導入に向けて現在検討している。また、LED導入による節電効果が見込まれることから今後切り替えを行なう予定である。

行・財政

市有財産の有効な利活用を



東金 一夫

問 市有財産の利活用に関して、松之郷にある国営両総農業水利事務所が、平成25年度末をもって業務を終了するとのことだが、この事務所の建物を市が取得し、利活用できないか。なお、その敷地は両総農業水利事務所所有であるが、一方で両総土地改良区の事務所について、その敷地が市の所有であることか、相互に土地の交換も可能であるかと考えるが如何か。

答 両総農業水利事務所から、今年5月に譲渡の話があり、担当課にて現地確認をして、平成7年からは

13年の建築で、主に木造2階建て、床面積794㎡であり、十分利活用可能と判断している。現在は、その利活用について庁内で要望があるかの照会を希望しているが、相互の土地所有の兼ね合いについて、今後、有効な方法や手段があれば、取得について具体的な検討をしていきたい。

行・財政

節電効果の高いLEDの公共施設への導入を



佐竹 真知子

問 逼迫する電気事情を背景に、省エネ対策として公共施設へのLED照明の導入は、現在積極的に行なわれているが、LED照明の導入に当たっては、電気料金の値下げによる財政負担の軽減にもつながると思われる。

答 防犯灯の設置件数については、市が

そこで市内の防犯灯の設置件数、年間の電気料金と修繕料を伺う。また今後の公共施設等へのLEDの導入に向けた計画を伺う。

今後の利活用が検討される国営両総農業水利事務所



今後の利活用が検討される国営両総農業水利事務所

市役所1階ロビーで本会議をご覧いただけます。

現在、議会で中継放映の試行として、市役所庁舎内に限って議場の中継放映を行っています。市役所1階のロビーに設置されたテレビで、本会議の様子をご覧いただくことができます。

健康・福祉

障害者虐待防止に
向け万全な体制作
りを



志政会 伊藤 博 幸

問 障害者虐待防止法が制定され、障害者への対応も様々変わってくると思うが、この10月の法施行に伴い、市が行わなければならない義務は何か。またその義務に対し、どのような体制作りや周知活動がなされているのか。

答 法律では、市が設置する施設として障害者虐待防止センターとしての機能を果たすことが定められており、虐待情報通報体制や通報内容に対する事実確認、また虐待の内容

者の一時保護等が求められている。市としては、平日日中に加え、休日・夜間でも通報受付体制を構築し、通報内容の実確認では警察の立会いを要し、一時保護についても市内外の入所施設への協力要請を行っている。万が一に備えている。また総合的な体制として、関係機関と連携した組織作りも検討しているが、民間企業への周知としては、東金商工会議所加盟会員へ法施行のお知らせを送付している。

健康・福祉

高齢者ニーズに
じた施策の実現を



東金市民フォーラム 齊藤 範 吉

問 社会の高齢化に伴い、本市でも高齢者数の増加、高齢化率の上昇が見込まれるが、高齢者施策として高齢者が求めているものをどのよう把握しているのか。また単に国が定めたサービスを提供

しているだけではない。高齢者が望んでいる領域には及ばないと思うが、今後、そのニーズにどう応え、どのような施策を実現していくのか。

答 高齢者福祉計画や介護保険事業計画の策定の際に、ニ

ズ調査・実態調査を行なっているが、高齢者本人や家族共に在宅で安心して暮らすことや地域の中で安心して暮らせる環境を望んでいる。この市民ニーズに対し、既定のサービス提供に留まらず、安心して暮らせる環境づくりのためのシステム構築が必要と考

えられている。システム構築には、生活支援や医療系、福祉系のネットワークを活用した地域における総合的なケアシステムが必要であり、今後その構築に向け支援体制づくりに務めたい。

子育て
病後児保育事業の
充実と周知徹底を



志政会 前嶋 里 奈

問 病後児保育事業については、数年間の準備期間を経て、この12月から開設されるようだが、事業内容を伺う。また現在、市が取り組んでいる子育て支援事業の実施状況は。

答 病後児保育については、「りゅうクリニック」に、実施施設として取り組んで頂くが、対象は市内に住所のある生後7ヶ月の乳幼児から小学校3年生以下の児童である。受入れ定員は4名で、利用時間は、日曜と木曜以外の平日8時～18時、土曜日8時～17時までで、利用者負担金を1人1日2千500円としている。他の子育て支援事業としては、家庭で保育する方への支援と



病後児保育施設が設置された「りゅうクリニック(田間)」

産業振興

新たな緑花木セン
ターに求める役割



蒼政会 宮山 博

問 重点施策の中に緑花木センターに關する産業交流拠点施設の整備があるが、このような施設の必要性については、10年以上前から一貫して提言してきたが、進捗がなく現在に至っている。今回、補正予算にて地質調査や用地測量等の委託料が計上されたが、市は、この施設に何を求め、どのような手法で産業振興に繋げようとしているのか。

答 施設に求めることと、本市の特徴を活かして、農工商と観光が連携する中で「市の産物を消費者に広く発信する場」「交流により消費者が求めるものを採り、新たな商品開発や生産につながる場」「市場競争に負けない経営づくりのきっかけをつくる場」等を考えている。更には、これから発生する産地や利用者の育成や遊休農地の活用、そして第六次産業化へつながるような各要素を持ち備えることで、市の産業振興に貢献させようと考えている。

建設

国道128号バイ
パスの整備促進を



蒼政会 早野 誠

問 県立東金病院から茂原方面に向かう国道128号線のバイパス道路として、東金・九十九里有料道路の押堀I・Cから福俵方面に向かう道路の新設計画があるが、進捗状況と協議経過を伺う。

の交差点付近の渋滞は、非常に慢性化しており、その解消が必要と認識している。市の都市マスタープランでは、大網白里町との行政境界付近から国道128号線の位置づけで整備のアクセス道路まで

教育

いじめに関
するアンケート
対応は



清風会 石田 明

問 教育委員会で、小中学生の保護者を対象に「子どもアンケート」を実施したが、回答の中の自由記述欄に「登校拒否や不登校になったり、友人関係に悩んだり、不登校のお子さんの対応に悩んでいる保護者もいた。これらについて、各学校が十分把握して、個々に具体的な対応をしていく必要がある。複雑な家庭環境によるものなど問題解決に至っていないケースも若干見られる。

答 アンケートは、いじめに関する事項がほとんどであったが、各学校が校長を中心として適切に対応結果、既に99%が対応済みである。自由記述欄には、24%が保護者が記入しているが、大半は学校生活や友達に関する

をバイパスとして位置づけ、県に事業化を要望してきた経緯がある。今年度に入りに、地元福俵区のパイパス延伸を促進する会から千葉県知事及び山武土木事務所長あてに早期事業化を求め、要望書が提出された。県では、周辺道路の状況を見ながら、必要により計画



県へ整備要望されている128号のバイパス計画(押堀I・C付近)

※紙面の都合上、一般質問の一部について要旨を掲載しています。詳細については、図書館・中央公民館及び市役所情報公開コーナーにて「会議録」の閲覧、または、東金市ホームページより会議録検索システムでご覧ください。(3月上旬発刊・掲載予定) 会議録検索のホームページアドレス http://www.kaigiroku.net/kensaku/togane/togane.html

教育

いじめ情報の速やかな公表を



日本共産党 前田京子

問 文部科学省が公表した調査によると、千葉県が把握したいじめの件数は、1万5千7百93件と全国で2番目の多さである。いじめから子供達のかけがえない命を守るために、いじめがあると、情報を共有し、保護者と教師、学校が協力し合うことが大切と考える。それを把握件数を公表する

答 市の平成23年度教育委員会の見解を伺う。市の平成23年度は、小学校で32件、中学校で22件であったが、平成24年9月の調査では、小学校46件、中学校35件、そのうち小学校43件、中学校35件は調査時点で解消された。また、現時点では全ての解消の方向にあるとの報告

教育施設

窓口一本化による通学路安全対策を



公明党 中丸悦子

問 通学路の交通安全対策について、静岡県浜松市では、通学路の点検作業に、PDCAサイクルを導入したとの報道があった。教育委員会と各校と地域と行政の各担当課をつな

答 このことであるが、この浜松方式の導入について、このことであるが、この浜松方式の導入

を受けている。なお、命や身体への安全が脅かされるような重大な事態は把握されず、既に解決済みであったため、今回は

は、7月に通学路の緊急合同点検を実施したが、これは東金警察署、千葉県国土事務所、千葉県交通安全協会の関係機関と市の総務課・建設課及びPTAを含めた各学校等との連携により実施したものである。この合同点検の事業の流れは、ご指摘の浜松市での事業内容と非常に類似している。教育委員会としては、今回の合同点検の手法を今後に活かす、関係機関との連携により迅速かつ有効的な安全対策を図っていききたい。

一般質問通告要旨 (通告順)

※蒼政会は代表質問及び関連質問、その他は全て個人質問 ()内は会派名

早野 誠 (蒼政会・代表質問)

- ◇平成25年度予算編成について ◇国道・県道・市道行政について ◇都市整備について ◇防災対策について ◇八鶴湖・雄蛇ヶ池・鴉ヶ嶺の森公園について ◇学校問題について

宮山 博 (蒼政会・関連質問)

- ◇重点施策の緑花木センターについて ◇鴉ヶ嶺の森公園の整備計画について

松戸 進 (蒼政会・関連質問)

- ◇次の公共下水道整備地区について

今関 正美 (蒼政会・関連質問)

- ◇市税収入と財政調整基金について

宍倉 敬文 (清風会)

- ◇東千葉メディカルセンターについて ◇西口商店街対策について ◇保護者よりの苦情対応について ◇市民による無料補習塾開設意向について ◇いじめについて

石田 明 (清風会)

- ◇総合交通について ◇消防行政について ◇国民健康保険について ◇在宅医療について ◇下水道について ◇学校施設整備について ◇いじめについて

溝宮 利男 (東金みらい)

- ◇健康寿命について ◇東千葉メディカルセンターについて ◇教育力向上の施策について ◇地域コミュニティ施設について

前嶋 里奈 (志政会)

- ◇女性が暮らしやすい街づくりについて (安心して生み育てる子育て支援の充実・女性にとって魅力ある街づくりとは・女性の活躍できる生活の創出)

渡邊 直樹 (東金みらい)

- ◇新年度予算について ◇幼保一体化について ◇東千葉メディカルセンターについて ◇本市の教育課題について

塚瀬 一夫 (東金みらい)

- ◇市有財産の利活用について ◇緑花木センターについて ◇八鶴湖整備について ◇鴉ヶ嶺の森公園の整備について ◇用排水路整備について ◇総合交通計画について

中丸 悦子 (公明党)

- ◇財政について ◇男女共同参画について ◇デマンド交通について ◇交通安全対策について ◇農業活性化について ◇AEDについて ◇森林環境について ◇東千葉メディカルセンターについて

佐竹 真知子 (公明党)

- ◇防災施策について ◇市民サービスの充実について ◇LEDについて ◇子育て支援について ◇ジェネリック医薬品の推進について ◇障害者雇用について ◇高齢者虐待防止ネットワークの取り組みについて

伊藤 博幸 (志政会)

- ◇障害者福祉行政について ◇食育について ◇子供達の安心安全なまちづくりについて ◇市民アンケートについて

前田 京子 (日本共産党)

- ◇就学援助制度について ◇いじめ問題について ◇防犯灯について ◇安全対策について ◇住宅リフォーム助成制度について

水口 剛 (社会民主党)

- ◇デマンド型乗合タクシーについて ◇放射性物質について ◇東日本大震災の教訓について ◇未整備事業について ◇生活保護について ◇国保・介護について ◇東千葉メディカルセンターについて

斉藤 範吉 (東金市民フォーラム)

- ◇高齢者支援政策について ◇補助金政策について ◇東千葉メディカルセンターについて

※正・副議長及び議会運営委員長は、運用により一般質問を差し控えることとなっています。

◆平成24年第4回定例会表決結果一覧◆

Table with columns for item number, item name, and voting results for various council members (前嶋, 伊藤, 清宮, etc.). Includes a legend for voting symbols (○, ×, 欠, etc.).

各会計決算審査特別委員会での主な質疑

開催日 平成 24 年 10 月 29 日・30 日・31 日
 委員長 石渡 徹男
 副委員長 佐竹 真知子
 委員 前嶋 里奈・清宮 利男・早野 誠・今関 正美



決算審査に先立ち、公共下水道浄化センターの場内を現地視察

◇第 6 号議案 平成 23 年度東金市一般会計決算の認定について

問 決算カードにおいて、一部事務組合の負担金が、平成 22 年度と比較すると山武郡市広域行政組合を除き、他の組合は全て減額となっているが、その要因と当市の考え方は。また行政組合負担金が増額となった要因は。

答 九十九里地域水道企業団の負担金は、水資源公団への負担金の繰上償還等を行なったことにより約 1,580 万円が減額となった。また山武郡市広域水道企業団負担金は、給水原価が下がったこと等により、約 1,361 万円が減額となった。東金市外三市町清掃組合負担金は、建設に係る公債費の減少により約 4,585 万円が減額となった。なお、山武郡市広域行政組合負担金は、3,137 万円が増額となったが、これは、消防本部と中央消防署合同庁舎の新築整備に伴い建設本体工事が実施されたことに関連して負担が増額となった。

問 防災対策事業において、先の東日本大震災を踏まえ、防災力の向上に向けて、見直した点や新たに取組んだ事業は。

答 平成 23 年度の取り組みとしては、まず庁内に防災対策会議を設置し、年間で 10 回の会議を開催した。この中で防災対応マニュアルや職員の初動マニュアル等の各種マニュアルを作成した。また補正予算では、防災無線に替わる業務用無線機の購入や防災倉庫 2 基の設置等を行なった。更には携帯電話会社の緊急エリアメールを活用し、災害時に携帯メールを通じて、市の情報を発信できる体制作りにも取り組んでいる。

問 学校給食費について、小学校と中学校の給食費で、保護者が支払う年間金額は。また給食費の未納額と未納率、併せて未納対策として導入した給食費申込制度の効果は。

答 給食費については、小学校では、一人あたり月額 4,430 円、年額 48,730 円、中学校では、月額 5,200 円、年額 57,200 円になる。給食費の全体額は、2 億 4,376 万 3,929 円となるが、その内、未納額は 298 万 1,316 円で、未納率は 1.22 % であった。なお、制度導入の前年度の未納率は 1.59 % であった。申込制度の効果については、保護者の意識改革の面で大きな効果があったと感じている。

◇第 7 号議案 平成 23 年度東金市国民健康保険事業特別会計決算の認定について

問 保険給付費の平成 20 年度からの伸びは。

答 平成 20 年度が、38 億 1,000 万円、平成 21 年度は、前年度対比 3 億 8,700 万円、10.2 % 増の 41 億 9,800 万円、平成 22 年度は、前年度対比 2 億 1,800 万円、5.2 % 増の 44 億 1,700 万円、平成 23 年度は、前年度対比 1 億 9,300 万円、4.4 % 増の 46 億 1,000 万円である。

◇第 8 号議案、平成 23 年度東金市後期高齢者医療特別会計決算の認定について

問 被保険者の人数と滞納者の人数・滞納額、また不納欠損の人数は。

答 被保険者数は、年度末で 6,155 人である。また滞納者の人数と滞納額は、現年度分が、124 人、295 万 4,600 円、滞納繰越分が、208 人、435 万 1,200 円である。なお不納欠損の人数は、151 人である。

◇第 11 号議案 平成 23 年度東金市下水道事業特別会計決算の認定について

問 平成 23 年度末において、80 億円近い多額の起債残高があるが、今後の償還計画は。

答 残高及び償還のピークは過ぎており、近年は年間 8 億円から 9 億円の償還を行っている。また、改築更新工事で 1 億円から 2 億円程度借入をしているが、償還は年間 6 億円程度に減少している。今後も計画的に事業を行い、早期に残高が減少するよう努めたい。

◇第 12 号議案 平成 23 年度東金市農業集落排水事業特別会計決算の認定について

問 農業集落排水事業を供用開始している各 4 地区の接続件数と接続率、また平成 22 年度からの増加件数は。

答 平成 24 年 3 月 31 日現在において、上谷地区が接続件数、2 件増の 216 件、接続率 84.4 %、嶺南正気西部地区が接続件数、増減なしの 258 件、接続率 74.1 %、松之郷地区が接続件数、4 件増の 216 件、接続率 70.8 %、福岡地区が接続件数、23 件増の 358 件、接続率 53.3 % である。

◇第 13 号議案 平成 23 年度東金市病院事業特別会計決算の認定について

問 貸付金について、平成 22 年度は、土地が 9 億 550 万円、平成 23 年度は、実施設計が 1 億 250 万円、現在高 10 億 800 万円であるが、平成 24 年度、25 年度の見込額はどうか。

答 平成 24 年度は建設工事、管理業務分として 13 億 2,130 万円であり、平成 25 年度の見込みは、建設工事、管理業務、医療機器分として 52 億 3,620 万円である。

◇第 15 号議案 平成 23 年度東金市ガス事業会計決算の認定について

問 供給戸数が、年々減少しているが、今後の対応策についてどのように考えているか。

答 新規需要家の本支管工事費用を軽減するため、本市負担金を増額することにより、都市ガスを利用しやすい環境作りを整え、需要家の増に繋げていきたい。

早野 真知子	佐竹 利里	齊藤 真知子	清宮 利里	前嶋 里奈	委員	大野 政廣	平成 24 年度 議会報編集委員会
野竹 誠	藤宮 真知子	宮嶋 利里	前嶋 里奈	副委員長	大野 政廣		
野竹 誠	藤宮 真知子	宮嶋 利里	前嶋 里奈	委員	大野 政廣		
野竹 誠	藤宮 真知子	宮嶋 利里	前嶋 里奈	委員	大野 政廣		

◆平成 24 年第 4 回定例会表決結果一覧 決算認定議案（継続審査分）◆

議案番号	件名	結果	前嶋	伊藤	清宮	齊藤	前嶋	佐竹	石田	小倉	穴倉	塚瀬	渡邊	大野	水口	中丸	布施	広田	石渡	宮山	松戸	早野	今関	戸田	賛成	
6	平成 23 年度東金市一般会計決算の認定	認	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
7	平成 23 年度東金市国民健康保険事業特別会計決算の認定	認	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
8	平成 23 年度東金市後期高齢者医療特別会計決算の認定	認	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
9	平成 23 年度東金市介護保険事業特別会計決算の認定	認	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	17
10	平成 23 年度東金市介護予防支援事業特別会計決算の認定	認	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19
11	平成 23 年度東金市下水道事業特別会計決算の認定	認	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17
12	平成 23 年度東金市農業集落排水事業特別会計決算の認定	認	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19
13	平成 23 年度東金市病院事業特別会計決算の認定	認	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17
14	平成 23 年度山武郡市予防接種健康被害調査特別会計決算の認定	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21
15	平成 23 年度東金市ガス事業会計決算の認定	認	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
16	平成 23 年度東金市ガス事業剰余金の処分	可	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18

※結果欄の意味は次のとおりです。
 「○」=賛成 「×」=反対 「欠」=欠席
 「可」=可決 「承」=承認 「認」=認定 「同」=同意 「否」=否決
 ※議長（布施 栄亮議員）は表決に加わりません。